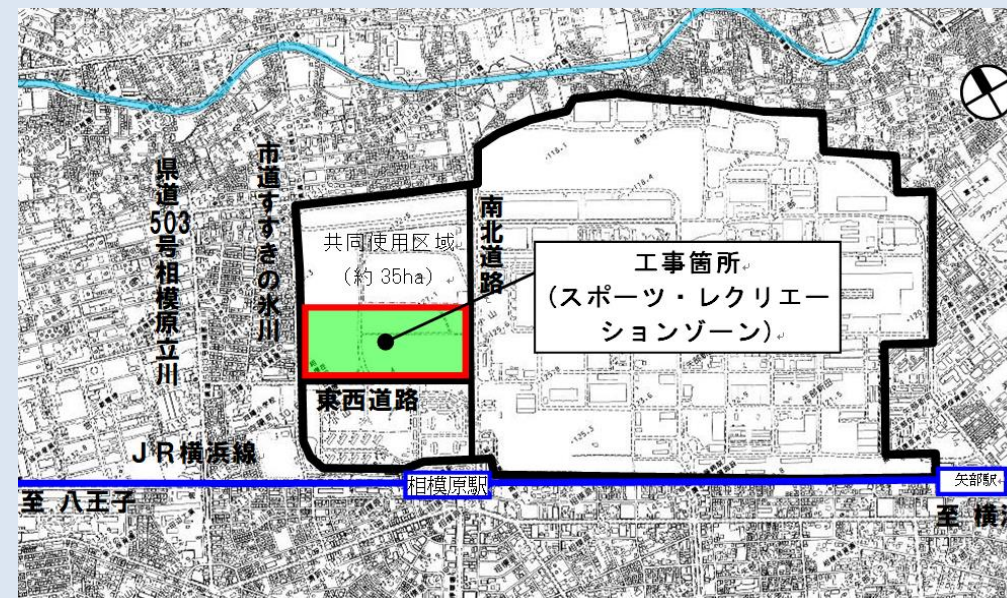


視察研修会レポート

6月14日(木) 小山自治連のメンバーによる視察研修会が小山地区内の「株式会社ヤマダコーポレーション相模原工場」において実施されました。地区内の会社見学による研修は、4回目となります。同社は、各種ポンプの製造、販売を主力とし、地球環境に配慮した作業環境改善機器の製造、販売を行っております。

これらの製品は、消防署や学校施設などで幅広く使用されているのですが、普段お目にかかることはないかも知れません。マーケットは、日本国内のみならずアメリカ、ヨーロッパ、東南アジアと海外にも展開しており、相模原工場は、昭和38年に主力工場として操業が始まりました。工場の見学では、従業員が一丸となって社会に貢献していく姿勢は、まさに「Made in Japan」のものづくりを支える企業であると感じました。この地域に、このような素晴らしい会社があることを改めて認識した研修会でした。
(宮下自治会会長 入谷利郎)

公園整備工事のお知らせ



向陽小学校東交差点から南北道路へ向かう東西道路を含めスポーツ・レクリエーションゾーンでの工事開始については、既に回覧でお知らせ済みですが、このエリアにつきましては相模原市の基本計画(平成27年12月版)では、大まかに向陽小学校交差点側から「野球場」「芝生広場・遊具広場」「駐車場」「サッカー場」などとなっています。この中には「管理棟(更衣室、シャワー室)」「倉庫」「トイレ」の他にジョギングやウォーキングコースも用意される予定となっています。

自治連創立50周年記念 自治会大会レポート

去る7月7日(土)午後1時30分から相模原市民会館ホールにて、『平成30年度自治会大会』が行われました。

その中で、多年にわたり地域活動に貢献された方に相模原市自治会連合会坂本会長より市連感謝状の贈呈が行われました。小山地区では3名が受賞となりました。長年の小山地区においての地域に対する活動に対し感謝を申し上げます。(右の写真左から)

- 東第一自治会 遠藤 秀雄 様
- 氷川町自治会 大久保 武彦 様
- すすきの自治会 秋和 由紀雄 様



相模総合補給廠沿いブロック塀の現地調査

平成30年6月の大阪府北部地震において、児童が通学路のブロック塀倒壊により死亡した事故を契機に、全国でブロック塀の安全性が懸念され、社会的な関心事となっています。

相模原市においても小山地区内にある相模総合補給廠一部返還地及び共同使用区域沿いの約1.5kmに及ぶブロック塀の安全性について地域の要望もあり、8月29日現地調査を行いました。

駅前から向陽小学校、宮下本町に至る補給廠沿いの通りは、多くの住民が利用しており、また、児童の通学路ともなっており、日々人の往来が絶えない通りとなっています。

この調査は、自治会が危険箇所を把握し、住民の安全な生活につなげようとしたもので、財務省担当者から具体的にブロック塀の耐震化について説明を受けましたが、安全性の確保について自治連から改めて要望しました。



【現地調査の様子】

普通救命講習会 宮下自治会 防災委員長 北谷広志

宮下自治会では平成24年以降毎年1~2回「普通救命講習会」を自治会館で開催してきました。今年も9月9日に第10回目を開催しました。18名の参加者が相模原消防署の係員から説明を受けた後、全員が順番に事前確認、人工呼吸、心臓マッサージ、AEDの操作などを実習しました。地域の皆さんに一人でも多く参加して貰えるよう今後も必要性をアピールして続けて行きたいと思っております。

参加者の方からの話として、もし受講した人が倒れたときのことを考えると家族の中で二人以上の参加が望ましいとの貴重なご意見がありました。

講習会は午前9時から約3時間のコースです。なお開催にあたっては事前に回覧板やポスターなどでお知らせしますのでよろしくお願い致します。



消防署員による講習



参加者による実習



ジュニア Jr.リーダー養成宿泊研修 小山地区子ども会育成連絡協議会

8月19日20日に「愛川ふれあいの村」にて、宿泊研修が行われました。小学生28人中学生1人高校生2人の参加でした。入村式後、野外炊事場で班ごとに分かれてカレー作りをしました。中高生がお手本となり、小学生も火おこしにチャレンジし、ふっくら美味しいご飯が炊けました。皆で力を合わせて野菜を切り、出来上がったカレーは、格別の味だったようで、おかわりする子が続出しました。幸運にも、今年は夜もお天気に恵まれ、キャンプファイヤーをすることが出来ました。市内の野球チームと合同で、皆でジェスチャーゲームをしたり、火の熱さと奮闘してマシュマロを炙り、焼きマシュマロを味わい盛り上がりしました。

翌朝はラジオ体操、部屋の掃除をして退村しました。夜具をきちんと畳む事も頑張っていました。帰路に、あいかわ公園内の工芸工房村に寄り、藍染体験をしました。自分達の好きな模様に染めて、世界に二つとない素敵なハンカチが出来ました。「色々な体験が出来て嬉しかった。」「皆と寝られて楽しかった。」といった言葉が、子供たちの感想文の中にありました。自分達の素晴らしさに気づけた研修となりました。(小山地区子連 会計 矢吹由利)

